

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中軽井沢商店街活性化及びコミュニティ再生事業
事業主体 (連絡先)	軽井沢町商工会中軽井沢支部 (土屋好生 0267-45-5327)
事業区分	(6) エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,284,305 円 (うち支援金: 1,713,000 円)

### 事業内容

- くっかけ@まちづくり塾  
5回の講演を実施。講師は、第1回 ISAK 代表理事小林りん氏、第2回ヤフーアカデミア塾頭 志立 正嗣氏、第3回静岡県立大学教授岩崎邦彦氏、第4回(株)ファーマーズフォレスト代表松本謙氏、第5回ミュージックセキュリティーズ(株)矢坂修氏
- くっかけ@子どもまなぶあそぶ村  
各種子ども教室の実施。①夏休みプログラミングワークショップ、②ハロウィン、③くっかけ!イルミネーション作成塾、④クリスマスリース作成教室
- 軽井沢町「冬ものがたり」イルミネーションの商店街への拡大



【くっかけ@まちづくり塾にて ISAK 理事長 小林 りん氏の講演】

### 【目標・ねらい】

- ①商店街の活性化・空き店舗解消
- ②まちづくりリーダーの育成
- ③子育て世代の商店街ファン化
- ④コミュニティ再生

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 商店街活性化  
短期的に効果をあげるのは難しいがベースになったと思われる。
- ② まちづくりリーダーの育成  
多くの人がまちづくり塾に参加してくれた。  
(参加人数:203名)
- ③ 子育て世代の商店街ファン化  
多くの子どもと保護者がこどもまなぶあそぶ村に参加してくれ商店街の人と交流ができた。(参加人数:155名)
- ④ コミュニティ再生  
青年団体が多くイベント等に参加・支援し、コミュニティ再生の基盤になった。  
(冬物語点灯式参加人数:約 500名)

### ※自己評価 【A】

【理由】  
多くの町民の皆さん、子どもたちが参加してもらい、反響も非常に大きいものがあった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

商店街と隣住民をつなぐ試みをしていくと同時に、商店街で新たに入ってくる方、特に創業・起業を志す人への支援を強化していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある